

令和 2 年 2 月 10 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学病院

医事課長 保々 浩明

電話：052-858-7120

(名古屋市政記者クラブと同時発表)

名古屋市立大学病院に 「漢方医学センター」を開設します

名古屋市立大学病院では、従前より、漢方外来を設置し、市販の方剤のみでなく、生薬使用したオーダーメイドの処方によるきめ細かな対応を行っております。

このたび、診療体制をさらに充実するため、高度先進的な医療を提供する大学病院の各診療科と連携し、漢方医学を中心とした東洋医学と西洋医学の融和による「漢方医学センター」を開設いたします。

開設にあたり、漢方を用いた医療等の東洋医学に興味をお持ちの一般市民の方などに当センターを知っていただくために講演会を実施させていただきます。報道関係者の方々にもご案内申し上げるとともに、是非、ご取材いただきますようよろしくお願い申し上げます。

1 漢方医学センターの取組内容

- (1) 各診療科と連携した漢方外来の実施
- (2) 学生および研修医等の若手医師の教育・人材育成
- (3) 薬草園を有する薬学研究科をはじめとする各研究科との連携による研究推進

2 開設日 令和 2 年 3 月 1 日

3 開設記念講演会

日時：令和 2 年 2 月 21 日（金）16：00～18：00

場所：名古屋市立大学医学研究棟 11 階 講義室 A

講師：三瀨 忠道（みつま ただみち） 先生

（福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座 教授）

演題：「総合病院における漢方診療の意義 — 生薬を用いた難症治療経験を基に —」

4 その他

取材をご希望の際は、事前に病院広報担当（長谷川・篠田 電話 052-858-7114）までご連絡をお願いします。

漢方医学センター 開設記念講演会

申込不要
先着120名

[日時] 2020年 2月21日 金 午後 4:00-6:00

[場所] 名古屋市立大学
医学研究棟11階 講義室A

参加費
無料

名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
(地下鉄桜通線桜山駅3番出入口から徒歩3分)

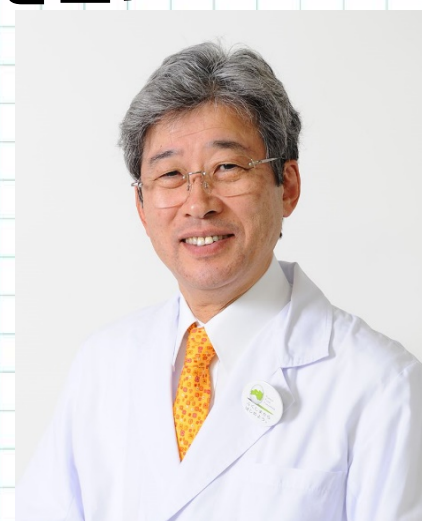
総合病院における漢方診療の意義 -生薬を用いた難症治療経験を基に-

特別講演

みつま ただみち

講師: 三瀨 忠道

福島県立医科大学会津医療センター
漢方医学講座 教授



お問合せ先: 名古屋市立大学病院 医事課

TEL:052-851-5511